

○ 有限会社澤井牧場は、経営する肥育牧場（黒毛和種約2,600頭飼養）から排出される牛ふんを発酵させて製造した堆肥の一部を注文に応じてペレット形状で販売。

■ 国内資源の種類 ■ 肥料の種類・肥料名称

・牛ふん

- ・種類：特殊肥料（堆肥）
- ・肥料名：発酵牛ふん堆肥
- 形状：直径4 or 5 mm×17mm

■ 作物

- ・水稲
- ・野菜
- ・飼料作物

■ 主成分の含有量等（%）、特徴等

N	P	K	C/N比	水分
2.1	3.0	3.86	15.2	25~30%

プラントにて20~30日攪拌・強制発酵後、堆肥舎にて堆積熟成



■ 取組の経緯・内容・成果

取組の経緯

- ・滋賀県竜王町においては、地域内での堆肥利用が定着していたが、散布に労力がかかること、堆肥専用の散布機械がないことから、既存の機械で散布しやすいようペレット化することにした。その際、既存設備を利用するなど工夫し、設備導入経費を抑制。

取組の内容

- ・堆肥のペレット化を平成30年に開始。
- ・耕種農家にとって、扱いやすく・汚れにくく、臭いが少なく、所有する機械で散布が可能。
- ・「農場HACCP」、「JGAP」の認証取得牧場の牛ふんを原料とし、稲わらやおが粉敷料のみの堆肥として販売。

成果

- ・ペレット化により原料堆肥に比べ容積が7~8割に減少し、運搬性が向上。
- ・全量を地域循環しており、化学肥料の使用量低減など地域の環境負荷の低減に寄与。



■ 主たる取組主体と肥料利用までの流れ

資源供給者

肥料製造者

肥料利用者

有限会社澤井牧場
(滋賀県竜王町)

ペレット堆肥

利用者が運搬
(フレコン500kg/袋)
→
配送販売

県内耕種農家
(水稲、野菜等)



■ 今後の課題・取組

- ・県内外への販売量の拡大を図るにあたり、ホームページへの掲載など、どのように製品のPRをしていくかが課題。
- ・原料や製品の水分含量を下げる乾燥場を導入し、冬季の原料確保、製品の団子化の回避などによる品質の安定化、需要期にも対応できる供給量の確保に繋げる。
- ・耕種農家から求められる製品づくりのため、耕種農家の要望に合わせた成分調整を行うなど、より品質の高い堆肥生産を目指す。